

29年度教育行政執行方針(要約)



教育長 山本 真也

29年度の教育行政執行にあたり、函館市教育委員会として2つの重点目標を掲げ、取り組みを進めてまいります。

豊かな人生を支援する生涯学習の充実

「まなびつと広場」や、高齢者が楽しみながら知識や教養を身につけ、仲間づくりを通して生きがいのある生活を實現できる学習の場の充実を図るなど、市民の生涯学習活動を支援します。

文化芸術の振興については、「文化芸術アウトリーチ事業」を実施するとともに、「はこだてカルチャーナイト」や「はこだて国際民俗芸術祭」など、市民の自主的・創造的な文化活動を支援します。

また、市民会館の耐震等改修工事の実施設計に引き続き取り組むとともに、亀田地区統合施設の新築工事に向けた実施設計を行います。

文化財については、史跡垣ノ島遺跡の公開に向けた整備に着手するとともに、特別史跡五稜郭跡の石垣改修を実施するほか、重要文化財函館ハリストス正教会復活聖堂の耐震診断費用を助成します。

また、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けて、関係自治体や地元関係団体と連携した取り組みを一層進めてまいります。

博物館においては、「能登川コレクション」を紹介する企画展を開催します。

また、引き続き「デジタルアーカイブ事業」を実施します。スポーツ振興については、函館アリーナや函館フットボールパークなどを効果的に活用し、各種競技力の向上や生涯スポーツの振興に努めるほか、競技環境の向上を図るため、函館フットボールパークレーサッカークラウンドの天然芝生化など、さらなる施設整備に取り組み、スポーツ合宿や大会の誘致をより一層推し進めます。

また、各種スポーツ団体と連携を図り、各種競技大会やプロスポーツ公式戦を開催し、第2回となる「函館マラソン」の本年7月の開催に向け

て、引き続き関係団体と連携を深め、大会のさらなる充実を目指すほか、スポーツの推進に関する総合的な計画を策定します。

子どもの「生きる力」を育む学校教育の推進

信頼される学校づくりについては、コミュニティ・スクールの全市における本格導入に向けた取り組みを進めてまいります。

また、特別支援教育支援員や小学校外国語活動サポート1、中学校の部活動指導員など、引き続き地域人材の活用に努めてまいります。

学力向上については、アフタースクールを拡充するとともに「アクティブ・ラーニング」の実践が各学校にさらに広く浸透するよう推進してまいります。

また、中学校においては、引き続き免許外指導の改善を図るための非常勤講師を配置するとともに、小学校において新たに算数科の少人数指導充実のための非常勤講師を配置します。

豊かな心の育成については、道徳教育の充実を図るとともに、支持的風土のある学級づくりの実現に向けた取り組みを進めます。

館市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止、早期発見および迅速な対応を図ってまいります。

また、いじめや不登校に対する相談員を増員し、学校の教育相談体制の一層の充実を図ります。

健やかな体の育成については、本市の子どもの生活習慣にかかわる課題解決に向けて、PTAや関係団体などと連携した取り組みを推進するとともに、日常的な運動習慣の形成に努めます。

南北海道教育センターにおいては、今日的教育課題に対応した研修を実施するほか、研究員による実践的な教育研究を推進します。

また、特別支援教育については、特別支援教育巡回指導員や特別支援教育支援員を効果的に活用するなど、支援の充実を図ります。

さらに、発達に関する問題や不登校など、教育相談の一層の充実を図るとともに、適応指導教室などにおいて、基礎学力の定着や情緒の安定を図る支援に努めます。

学校給食については、より安全で安心な給食を提供するとともに、函館産農水産物の使用拡大に努めます。このほか函館市学校給食会については、平成30年度的一般財団法人への移行に向けた準備を進

めます。

また、学校保健については、フッ化物洗口を小学校3校において実施します。

子どもの安全確保については、より一層登下校の安全確保に努めるとともに、学校再編による統合後の通学路についても、安全対策を進めます。

また、地域社会、家庭との連携を図った学校安全の取り組みを推進します。

国際理解教育については、「中学生海外派遣事業」において、姉妹都市提携20周年記念事業として、ユジノサハリンスク市への派遣を行うほか、高校生の海外留学事業を実施します。

小中学校の再編については、本年4月には戸倉中学校と亀尾中学校を統合するほか、平成30年度開校の巴中学校の校舍新築工事などを進めるとともに、西中学校・潮見中学校・宇賀の浦中学校の統合校舎についても、改修工事を進めます。さらに、耐震化については、戸倉中学校の屋内運動場の改築や、亀田小学校校舎の改修に向けた実施設計に着手します。

市立函館高校については、キャリア教育を含む教育活動のさらなる充実を図るとともに、創意ある教育課程を編成し、魅力ある高校づくりを進めます。